

## 魚カウンター

国立環境法人土木研究所寒地土木研究所 布川雅典  
名城大学人間学部 谷口義則

- 2019年9月30日から12月18日に桂清水に遡上(または降下)するイワナの数計測を目的で“魚カウンター”を設置しました。
- 魚カウンターは、魚がゲートを通じた時に生じる電気抵抗の変化を読み取り、移動数を数えます。→夜間の暗い時間でも観測可能。
- 魚の進行方向(遡上・降下)を自動判別できます。



# 結果

峠川(本流)



383個体

遡上



降下

341個体

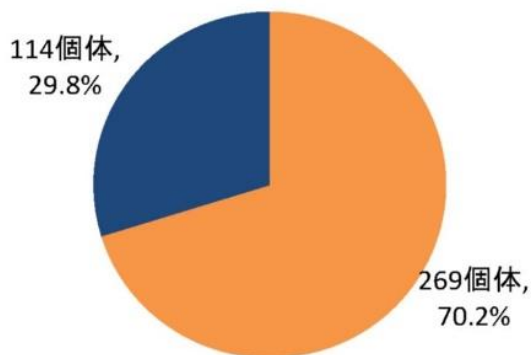
桂清水



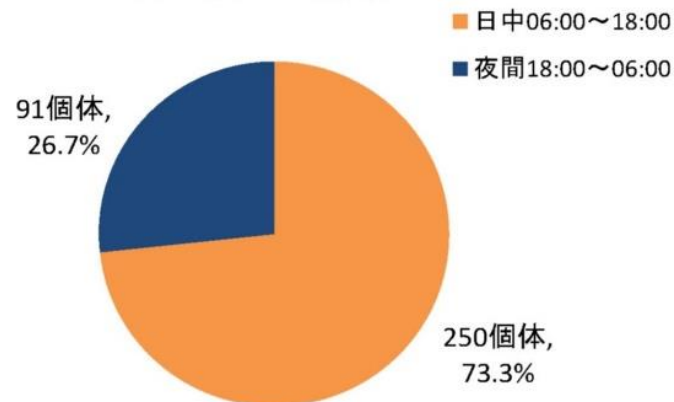
上流側

魚の進行方向

遡上数の昼夜割合



降下数の昼夜割合



- 2019年11月11~12日に遡上・降下のピークが見られました。この2日間で、遡上した個体は94尾、降下した個体は88尾でした。
- 遡上の70.2%と降下の73.3%が日中(午前6時~午後6時の間)に観測されました。